

若者の地域貢献意識や 職業選択に影響を与える 地域体験学習とは

大正大学 地域構想研究所

地域マーケティングPJチーム

支局：すだっち阿南

調査の概要 & 構成

調査の概要

アンケート調査名：地域学習と進路に関するアンケート

調査対象：阿南市の高校に通う高校生（2、3年生）

調査期間：2023年12月～2024年1月末

調査方法：教室にて案内配布、その後オンラインフォームにて回答

本冊子の構成

【回答者の基本属性】

性別／学年／居住地域／カテゴリ分類方法
地域体験学習の参加経験状況によるカテゴリ分類

【地域に対する理解・意識】

- ・阿南市のイメージ
- ・阿南市への興味・愛着
- ・阿南市に愛着を感じる理由
- ・地域の大人との関係性 | よく行くことがある場所

【地域体験学習について】

- ・地域体験学習の取り組み意識
- ・体験したことがある地域体験学習
- ・地域体験学習は地域への興味・関心を高めるきっかけになったか
- ・地域への興味・関心を最も高めるきっかけになった地域体験学習
- ・地域体験学習の効果について
- ・今後、体験したいと思う地域体験学習
- ・阿南市の祭りやイベントに企画や運営側としての参画意向

【職業選択・卒業後の進路に関する意識】

- ・魅力的と思う業種
- ・仕事を選択する際に重視すること
- ・卒業後の希望進路
- ・就職先の希望地域
- ・阿南市をよくする活動への参加意向
- ・帰省した際の祭りやイベントへの参加意向
- ・阿南に関する情報発信サイトにあったら
良いと思う記事
- ・阿南に関する情報発信サイトへの関わり度合い

はじめに

背景

地域体験学習は、高校生に地域の文化、歴史、社会課題を直接体感し、学びの機会を提供します。これは、学生の視野を広げ、自身のルーツやアイデンティティを理解する助けとなり、社会貢献の意識を高める役割を果たします。特に最近の研究では、高校時代の地域体験が、生徒の将来の地域への回帰に影響を与えることが明らかになりました。これは、地域社会とのつながりが、生徒が将来その地域に戻り（Uターンに限らずJターンや関係人口としても）、貢献する意欲に直結することを示しています。

目的

多くの地方自治体と同じく、労働力の減少が予測される阿南市では、高校生の地域体験学習の重要性が増しています。本調査の最終目的は、地域に根ざした教育を通じて、若者が地域に関心を持ち、将来的に地域で活躍する可能性が高まること、さらに地域と長期的な関わりを持つ若者が増えることです。その実現のために、どのような地域学習が効果的であるのか、どのような学習内容が求められているのかを明らかにすることが、本調査の主な目的となります。

ダイジェスト一覧

回答者属性	性別	男性 50.6%、女性 46.8%
	学年	高校2年生 48.4%、3年生 27%、高専・専攻科4年生 12.1%、5年生 12.1%
	居住地域	阿南市内居住 68.6%、阿南市外居住 29.7%
地域に対する理解・意識	阿南市のイメージ	高校生の阿南イメージTOP3は「海・山・川などの自然が豊か」、「治安が良く、安全で安心して暮らせる」、「豊かな自然とまちが、バランスよく調和している」
	阿南市への興味・愛着	阿南市への興味は4割程度がっており、地域主催参加は阿南市への興味がより強い傾向に
	阿南市に愛着を感じる理由	阿南市への愛着は約6割が感じており、地域主催参加は阿南への愛着が強い傾向に
	地域の大人との関係性	学校には「相談できる先生」、「相談できる部活動の先生」が居て、学校外では「相談できる塾や習い事などの先生」が居る
	よく行くことがある場所	よく行くことがある場所は、放課後【平日】は「カフェ・飲食店等／勉強が出来る場所」、休日は「カフェ・飲食店等／大型商業施設・ショッピングモール」
地域体験学習について	地域体験学習の取り組み意識	地域主催の地域体験学習参加経験者は、地域主催、学校主催の地域体験学習に「熱心に取り組んでいる」
	体験したことがある地域体験学習	体験が最も多い地域体験学習は「阿南市での奉仕活動」で、地域主催の地域体験学習の参加経験者は、より顕著な傾向に
	地域への興味・関心を高めるきっかけになったか	地域体験学習は地域への興味・関心を高めるきっかけとなり、地域主催の地域体験学習は、よりきっかけになりやすい
	地域への興味・関心を最も高めるきっかけになった地域体験学習	興味・関心を高めるきっかけとなる活動は「阿南市での奉仕活動」
	地域体験学習の効果について	地域主催の地域体験学習の参加経験者は、地域体験学習の体験に対して前向きな傾向に

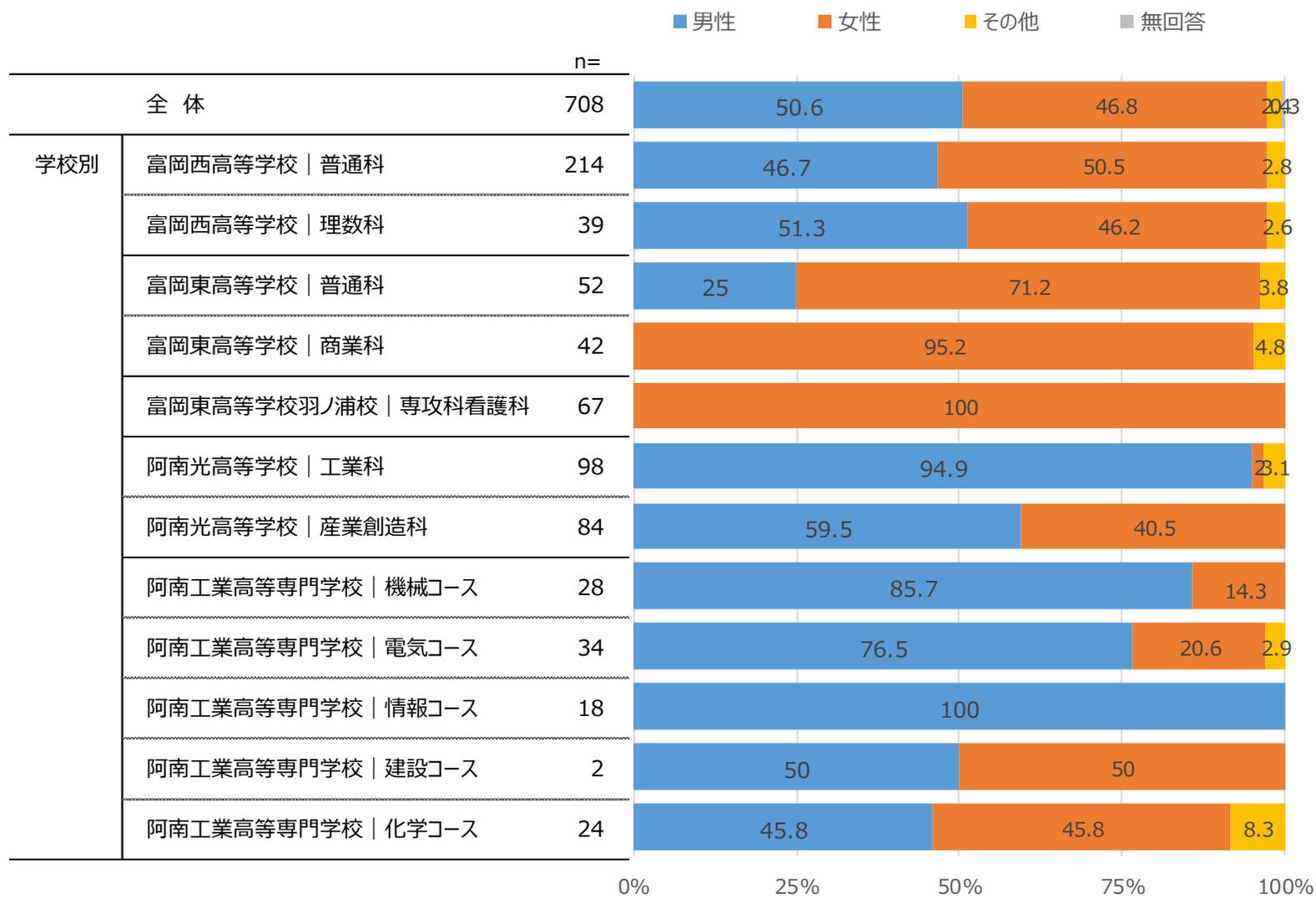
ダイジェスト一覧

地域体験学習について	今後、体験したいと思う地域体験学習	体験したいと思う地域体験学習は「阿南市での奉仕活動」、「阿南市の自然環境について学ぶ活動」
	阿南市の祭りやイベントに企画や運営側としての参画意向	地域主催の地域体験学習の参加経験者は、祭りやイベントなどの運営側としての参画意向が高い傾向に
職業選択・卒業後の進路に関する意識	魅力的と思う業種	高校生が魅力的と思う業種は「医療業」、「公務」、「製造業」
	仕事を選択する際に重視すること	地域主催の地域体験学習の参加経験者は「地元」で働くことに対する意識や将来における起業意識が高い傾向に
	卒業後の希望進路	卒業後の希望進路は、「進学」44%、「就職」48%
	就職先の希望地域	就職先の希望地域で「阿南市内」を多く挙げたのは「就職」希望進路者 進学希望進路者の将来の就職先として最も多く挙げられたのは「徳島県内」
	阿南市をよくする活動への参加意向 帰省した際の祭りやイベントへの参加意向	地域主催の地域体験学習の参加経験者は、阿南市をよくする活動や市外居住後の阿南市内イベントへの参加意向が高く、未来における阿南の存在感が高い
	阿南に関する情報発信サイトにあったら 良いと思う記事	あったら良いと思う情報は、阿南市のイベントやお店や町の様子
	阿南に関する情報発信サイトへの関わり 度合い	地域主催の地域体験学習の参加経験者は、阿南市に関する情報発信への関わり意識が高い

回答者の 基本属性

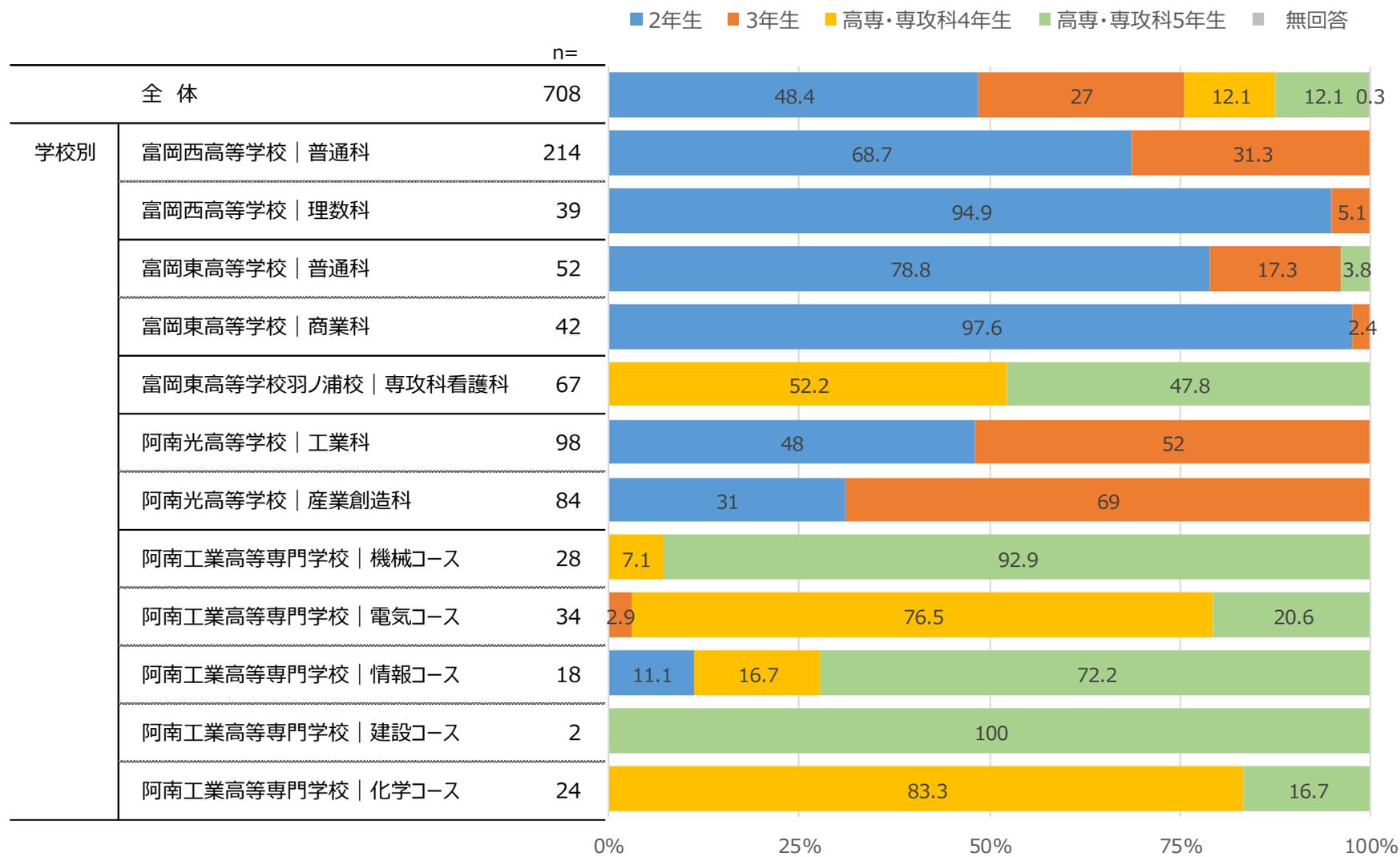
回答者属性

< 性別 >



回答者属性

< 学年 >

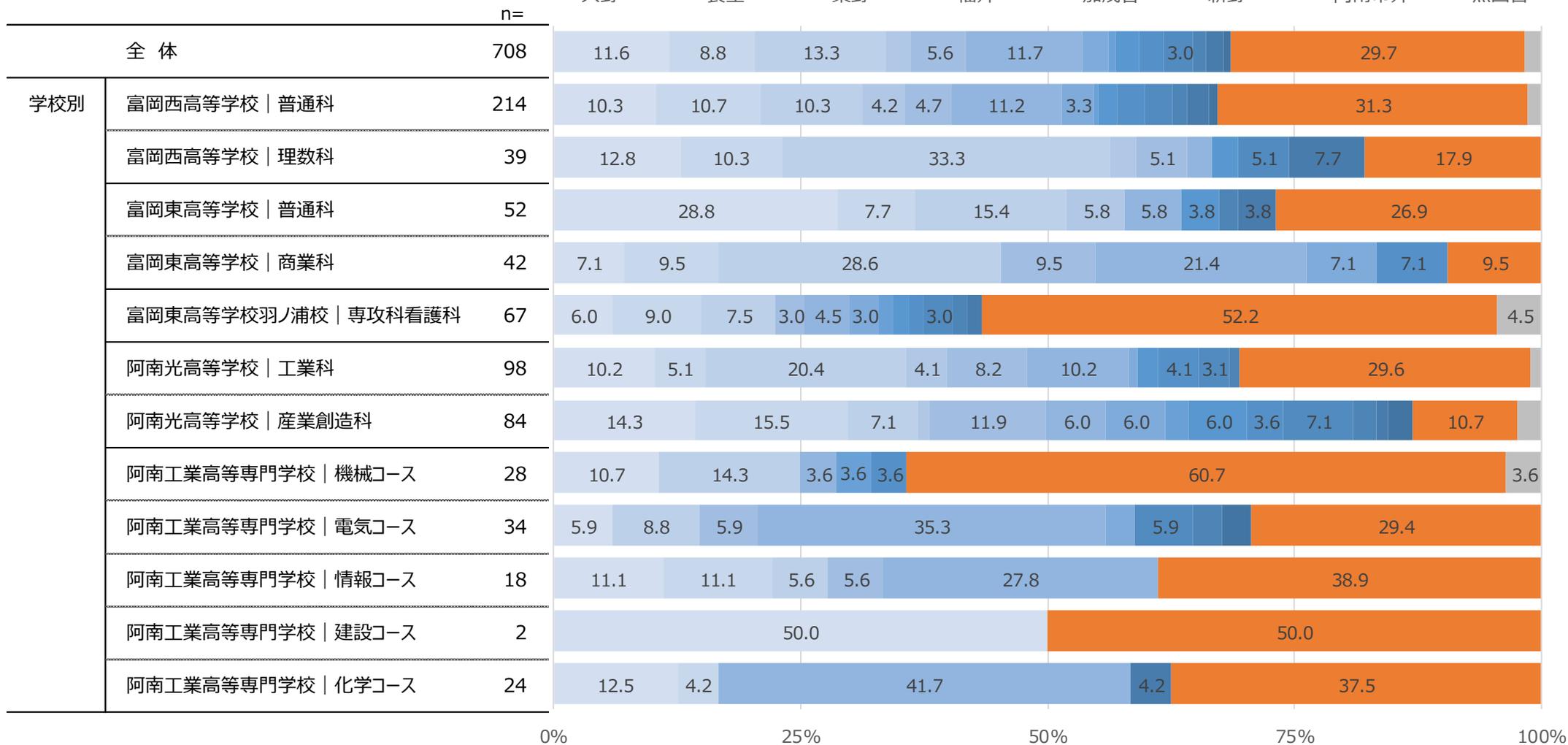


回答者属性

< 居住地域 >

※3%未満は、データラベル非表示

■ 羽ノ浦 ■ 那賀川 ■ 富岡 ■ 中野島 ■ 宝田 ■ 見能林 ■ 橘 ■ 椿
■ 大野 ■ 長生 ■ 桑野 ■ 福井 ■ 加茂谷 ■ 新野 ■ 阿南市外 ■ 無回答



回答者属性

<カテゴリー分類方法>

地域体験学習の参加経験状況による傾向の確認を目的に、現在・過去問わず

地域体験学習の参加経験を条件に下表の**3カテゴリー**で**分類**を実施

※本レポートでは下記カテゴリー分類を「カテゴリー別」と表記する

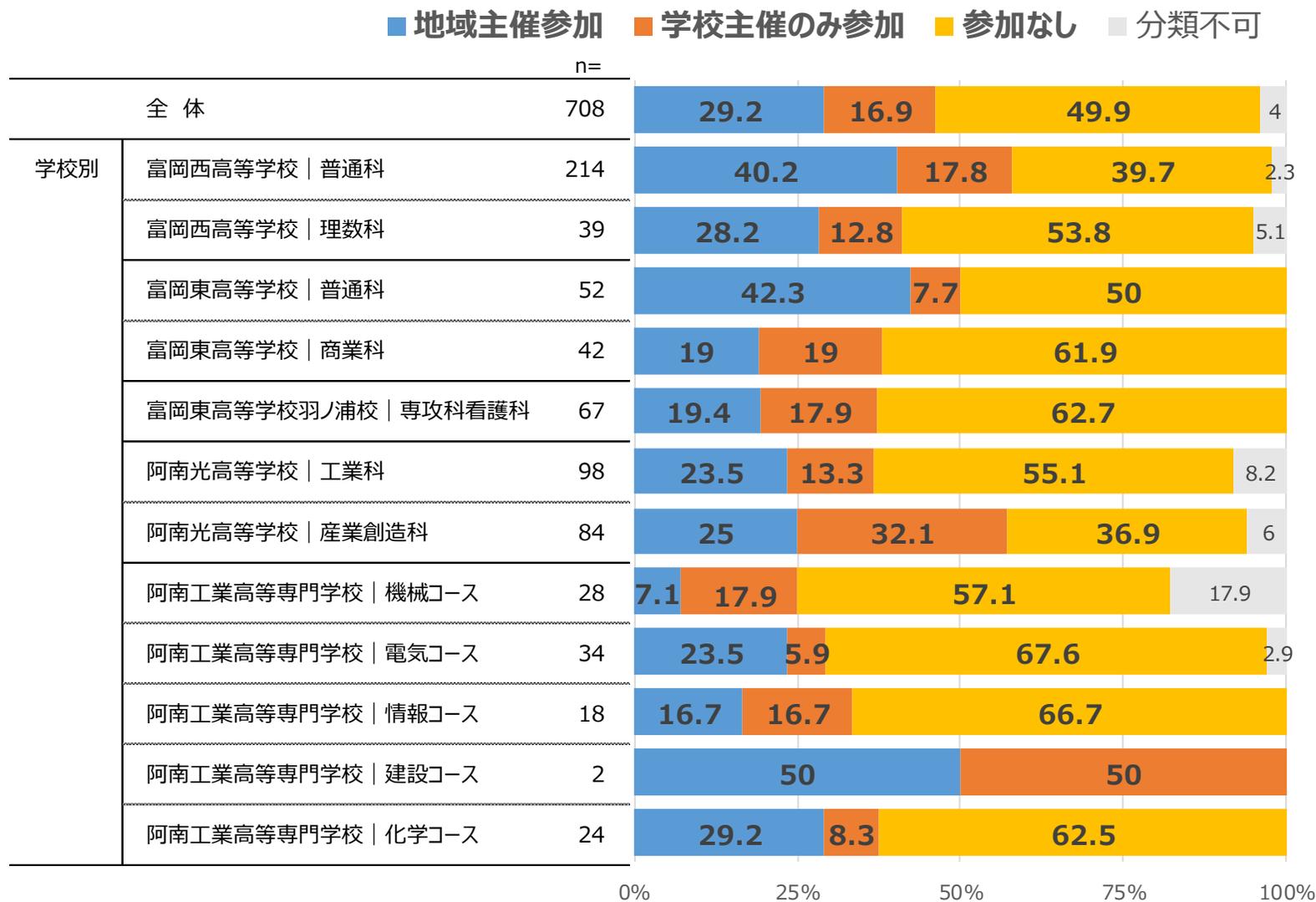
カテゴリー名称	【学校の授業以外で自主的な】 地域体験学習に参加	【学校の授業の一部として実施 している】地域体験学習に参加
地域主催参加 →	参加経験がある (○) 参加経験がある (○)	参加経験がある (○) 参加経験がない (×)
学校主催のみ参加 →	参加経験がない (×)	参加経験がある (○)
参加なし	参加経験がない (×)	参加経験がない (×)

注) 上記分類に必要な設問が無回答の場合は「分類不可」となり、上記のカテゴリーには分類されていない

分類結果は次ページ

回答者属性

< 地域体験学習の参加経験状況によるカテゴリー分類 >



地域体験学習経験の有無からみる
【地域に対する理解・意識】

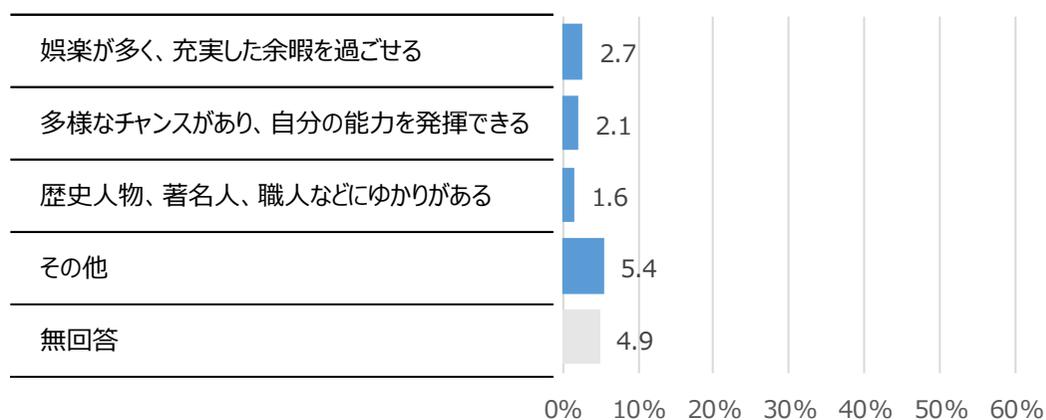
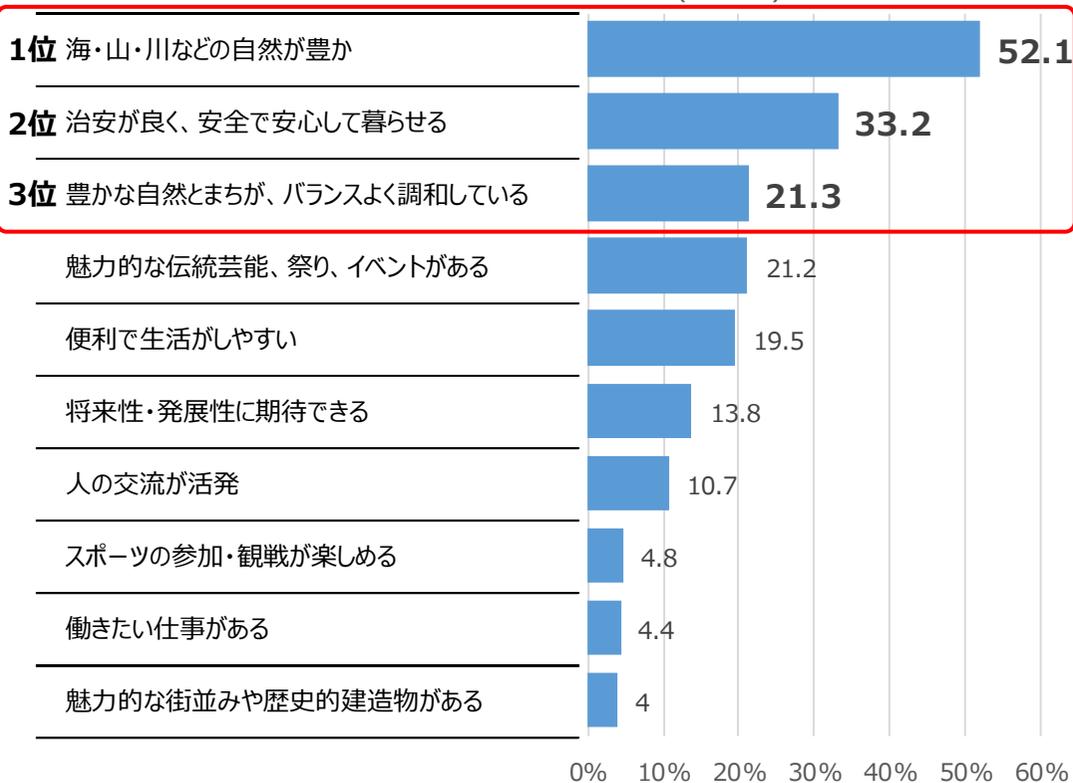
阿南市のイメージ

■ 高校生の阿南イメージTOP3は「海・山・川などの自然が豊か」、「治安が良く、安全で安心して暮らせる」、「豊かな自然とまちが、バランスよく調和している」

カテゴリ別での、阿南イメージの差異は見られなかった。

阿南市のイメージTOP10

■ 全体(n=708)



阿南市への興味・愛着

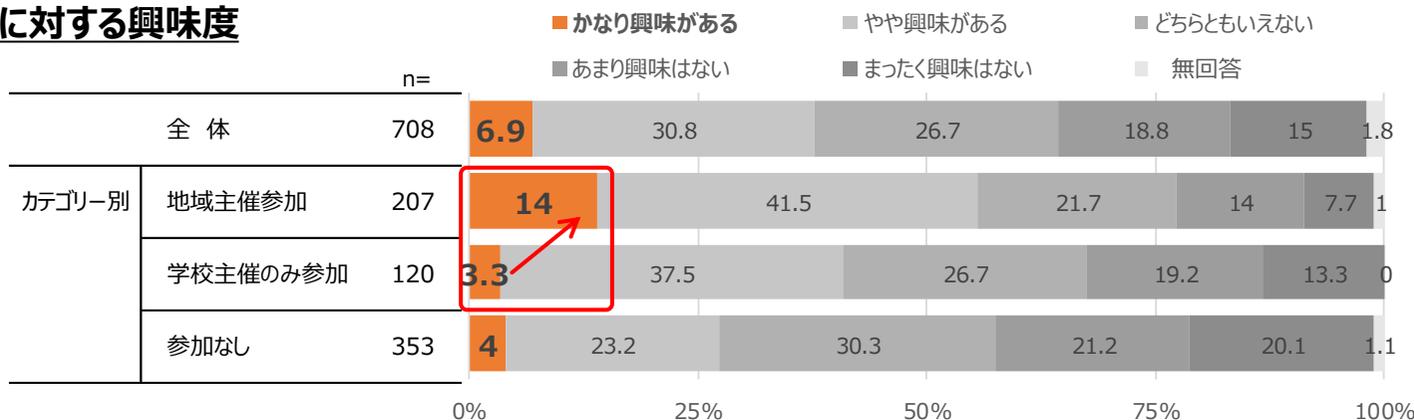
■ 阿南市への興味は4割程度が持っており、地域主催参加は阿南市への興味がより強い傾向に

まちづくりに対する興味度は、全体では「興味がある（かなり興味がある＋やや興味がある）」が約4割となった。カテゴリ別では地域主催参加は全体結果や学校主催のみ参加の結果と比較して「かなり興味がある」が高く、阿南市への興味が強い傾向となった。

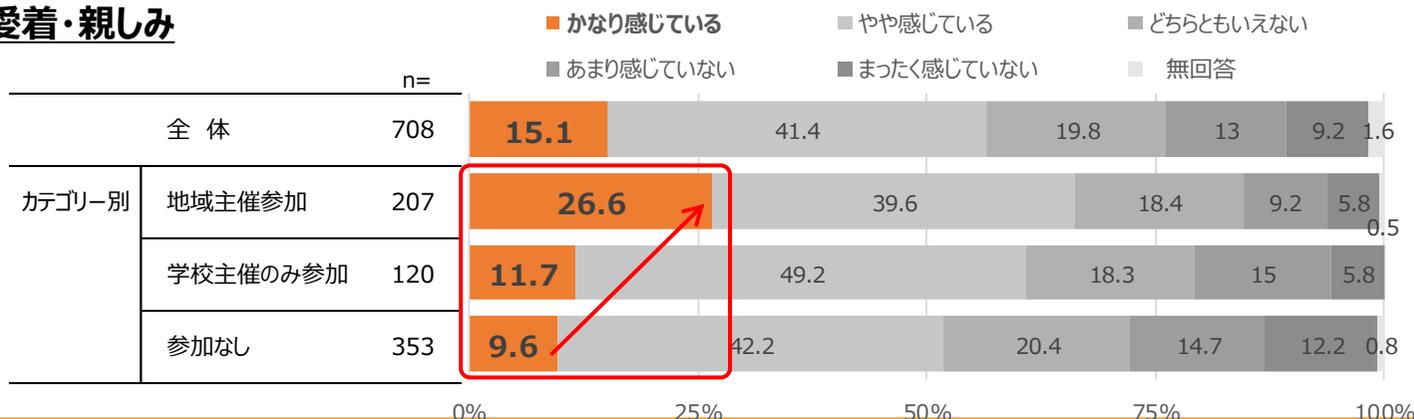
■ 阿南市への愛着は約6割が感じており、地域主催参加は阿南への愛着が強い傾向に

全阿南市に対する愛着・親しみは、全体では「感じている（かなり感じている＋やや感じている）」が約6割となった。カテゴリ別では地域主催参加は「かなり感じている」が最も高く、他と比較すると2倍以上となっている。

阿南市のまちづくりに対する興味度



阿南市に対する愛着・親しみ



阿南市に愛着を感じる理由

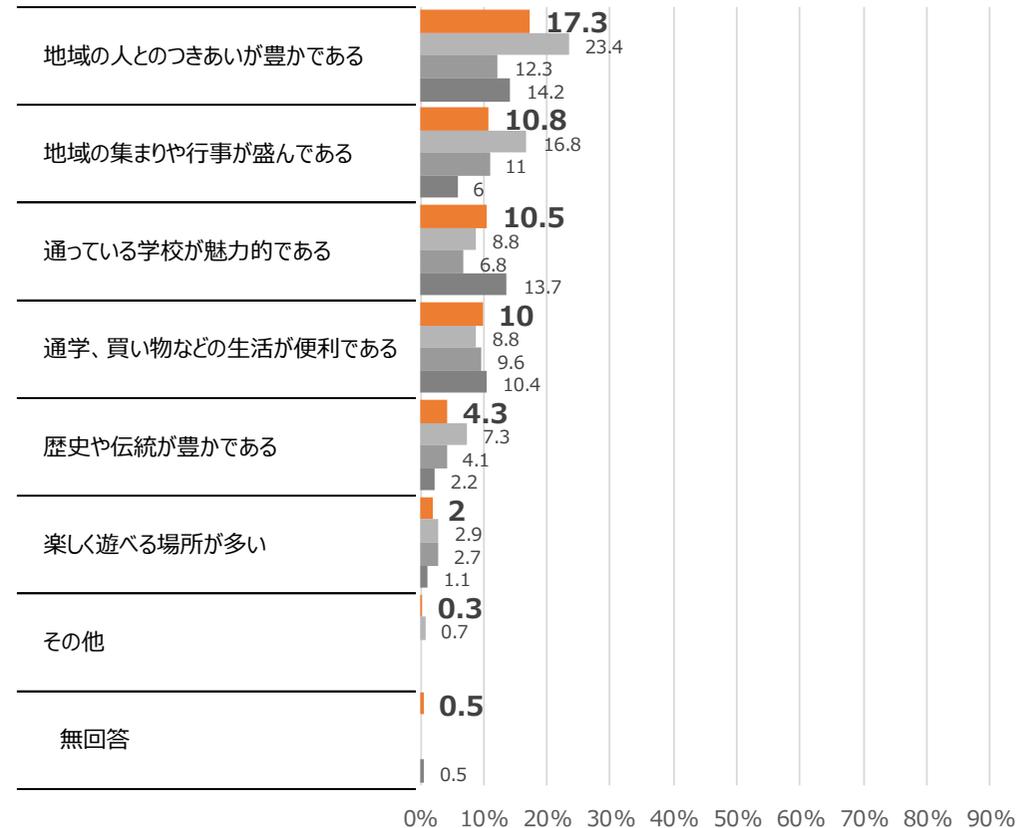
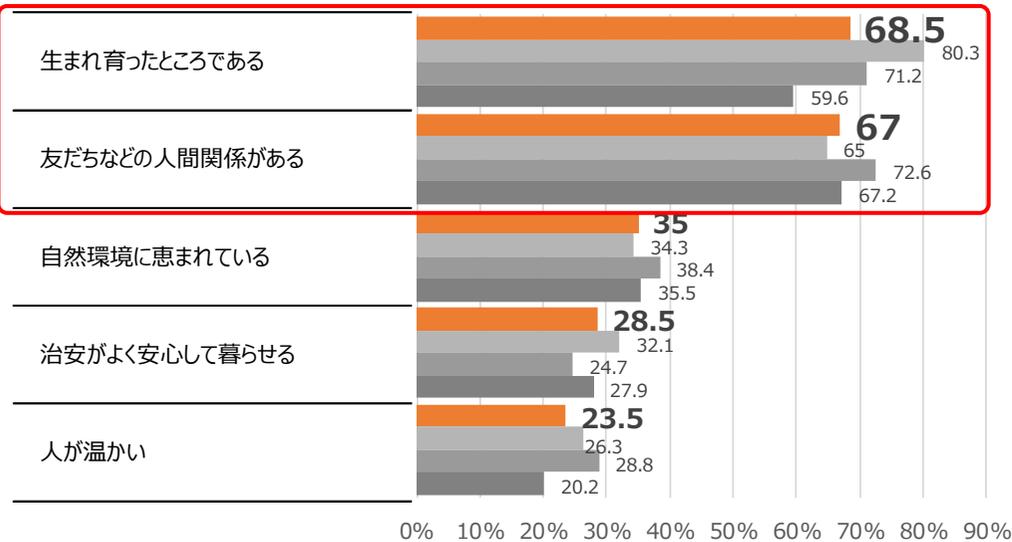
■ 愛着を感じる2大理由は「生まれ育ったところだから」「友だちなどの人間関係があるから」

全体での愛着を感じる理由1位は「生まれ育ったところである」、2位は「友だちなどの人間関係がある」で、他の理由と比較すると顕著に高い結果となり、2大理由となった。カテゴリー別では愛着を感じる理由の差異は見られなかった。

阿南市に愛着を感じる理由TOP5

※阿南市に対する愛着・親しみで「かなり感じている」、「やや感じている」の選択者が回答

■ 全体(n=400)
 ■ 地域主催参加(n=137)
 ■ 学校主催のみ参加(n=73)
 ■ 参加なし(n=183)



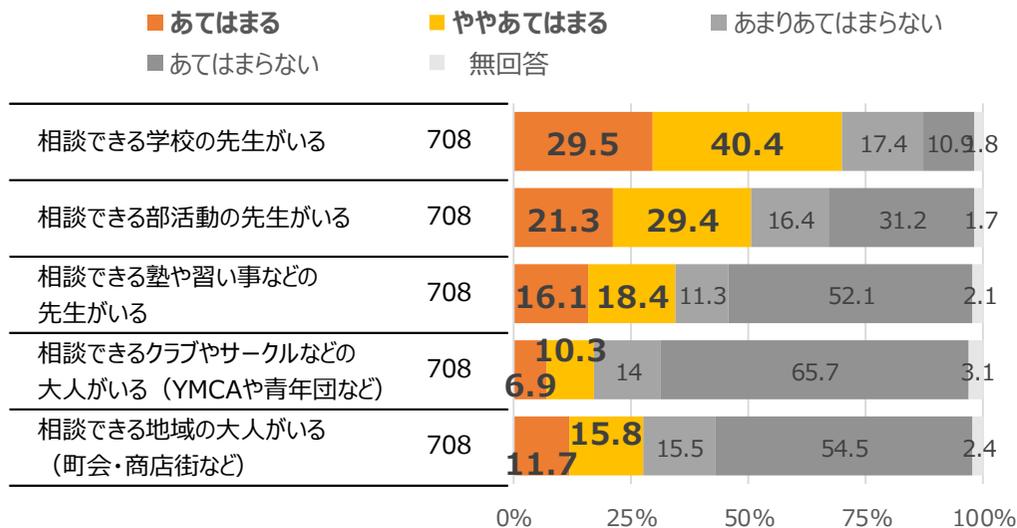
地域の大人との関係性 | よく行くところがある場所

■ 学校には「相談できる先生」、「相談できる部活動の先生」が居て、学校外では「相談できる塾や習い事などの先生」が居る

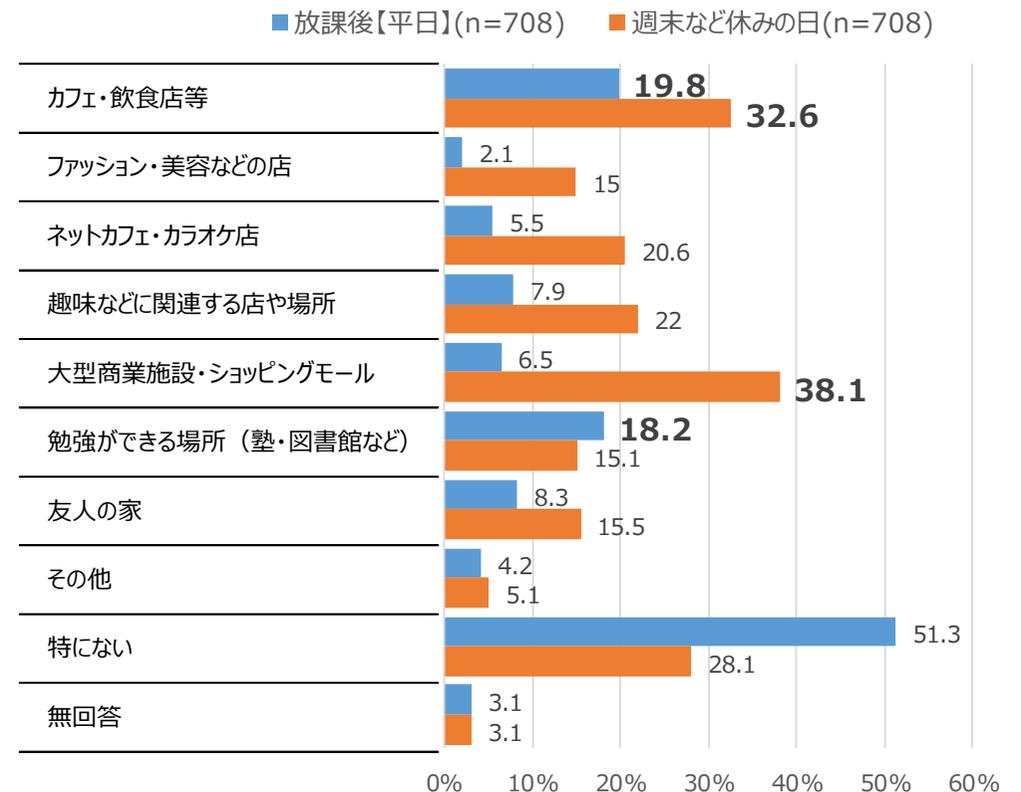
地域の大人との関係性で「あてはまる（あてはまる+ややあてはまる）」が高い傾向となったのは、「相談できる学校の先生がいる」、「相談できる部活動の先生がいる」で、それらに次いで高いのは「相談できる塾や習い事などの先生がいる」となった。

■ よく行くところがある場所は、放課後【平日】は「カフェ・飲食店等／勉強が出来る場所」、休日は「カフェ・飲食店等／大型商業施設・ショッピングモール」

地域の大人との関係性



よく行くところがある場所



地域体験学習の取り組み意識

体験したことがある地域体験学習

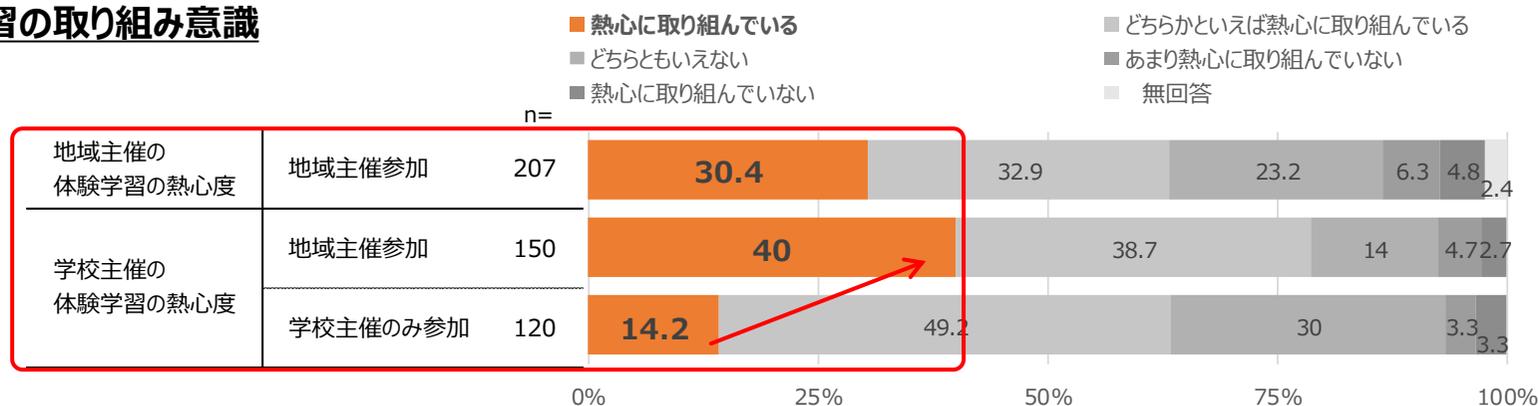
■ 地域主催の地域体験学習参加経験者は、地域主催、学校主催の地域体験学習に「熱心に取り組んでいる」

地域主催の地域体験学習の取り組み意識を見ると、地域主催参加は地域主催、学校主催の地域体験学習のいずれも「熱心に取り組んでいる」が学校主催のみ参加より高い傾向で、地域体験学習への取り組み意識が高い傾向が見て取れる。

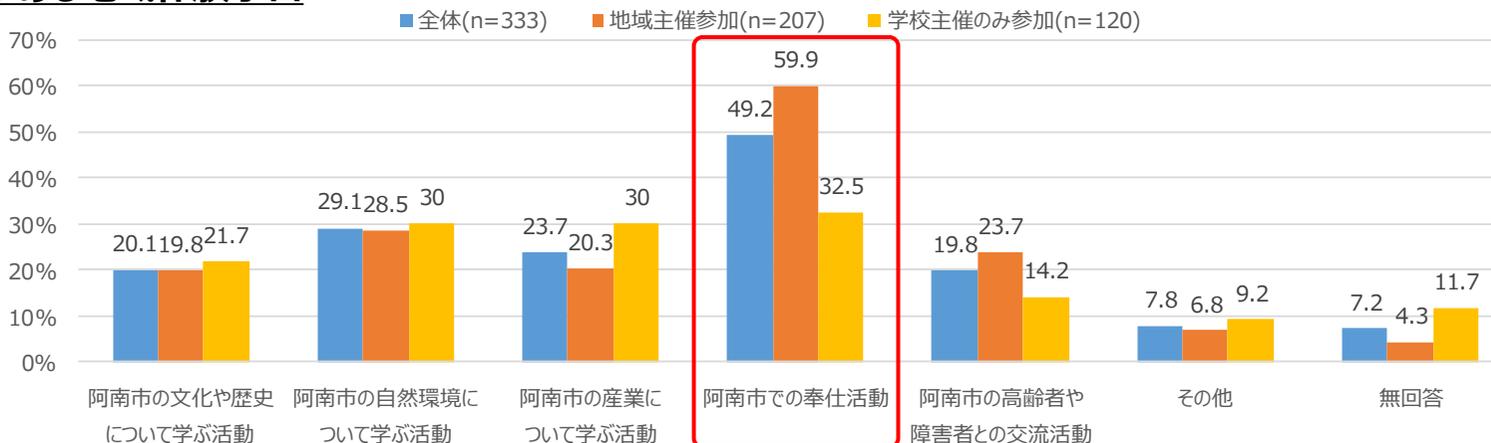
■ 体験が最も多い地域体験学習は「阿南市での奉仕活動」で、地域主催参加はより顕著に

体験したことがある地域体験学習は、全体では「阿南市での奉仕活動」が最も多く、他の活動が2～3割に対し、「奉仕活動」は5割程度の結果となった。

地域体験学習の取り組み意識



体験したことがある地域体験学習



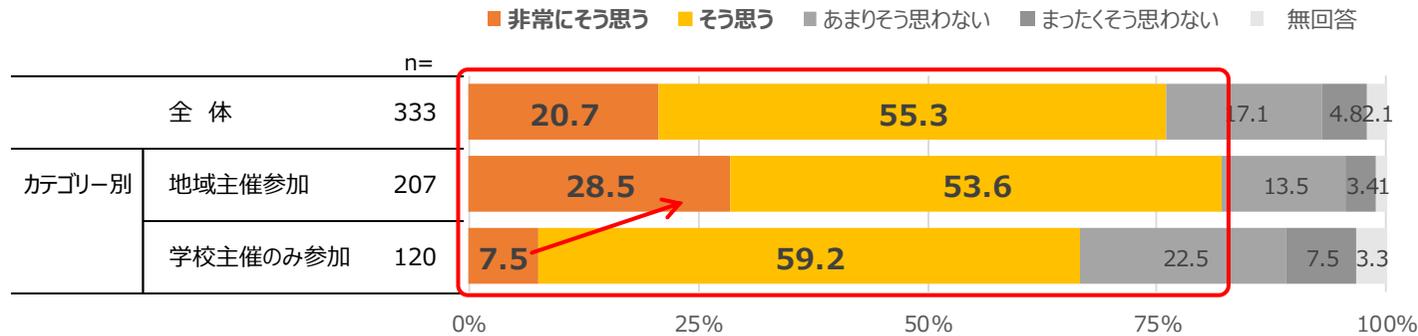
地域体験学習は地域への興味・関心を高めるきっかけになったか 地域への興味・関心を最も高めるきっかけになった地域体験学習

■ 地域体験学習は地域への興味・関心を高めるきっかけとなり、地域主催の地域体験学習は、よりきっかけになりやすい

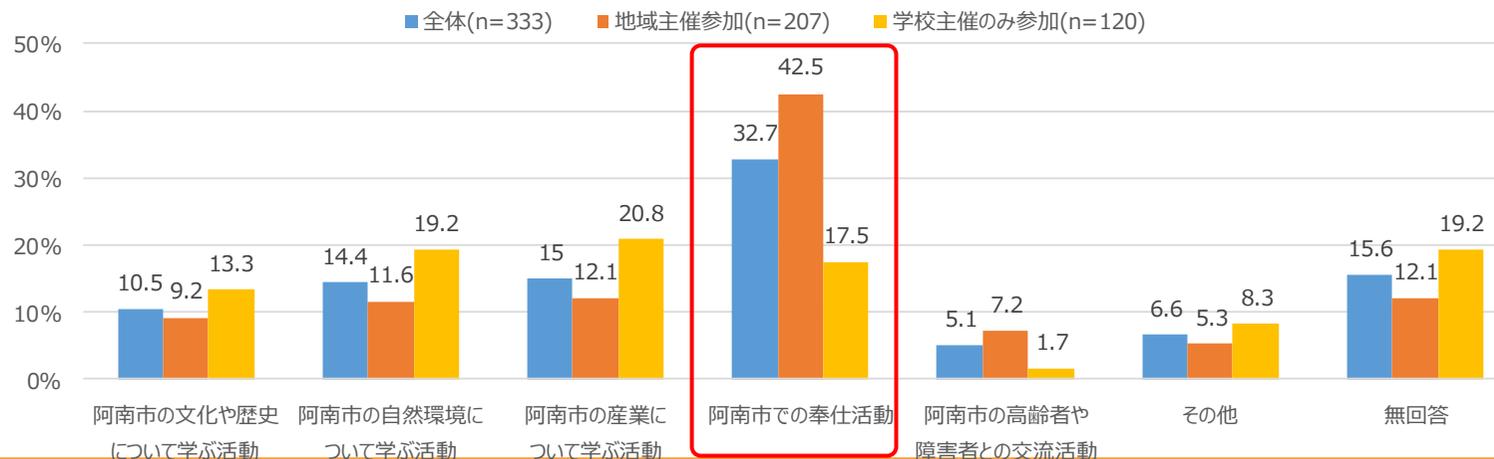
地域体験学習が地域への興味・関心を高めるきっかけになったかでは、「そう思う（非常にそう思う+そう思う）」が7.5割超となり、地域体験学習が地域への興味・関心を高めるきっかけになっている状況が見て取れる。また、カテゴリ別では、地域主催参加は「非常にそう思う」が約3割で学校主催のみ参加と比較すると顕著に高い傾向で、地域主催の地域体験学習は、より地域への興味・関心を高めるきっかけになりやすいといえる結果となった。

■ 興味・関心を高めるきっかけとなる活動は「阿南市での奉仕活動」

地域体験学習は地域への興味・関心を高めるきっかけになったか



地域への興味・関心を最も高めるきっかけになった地域体験学習

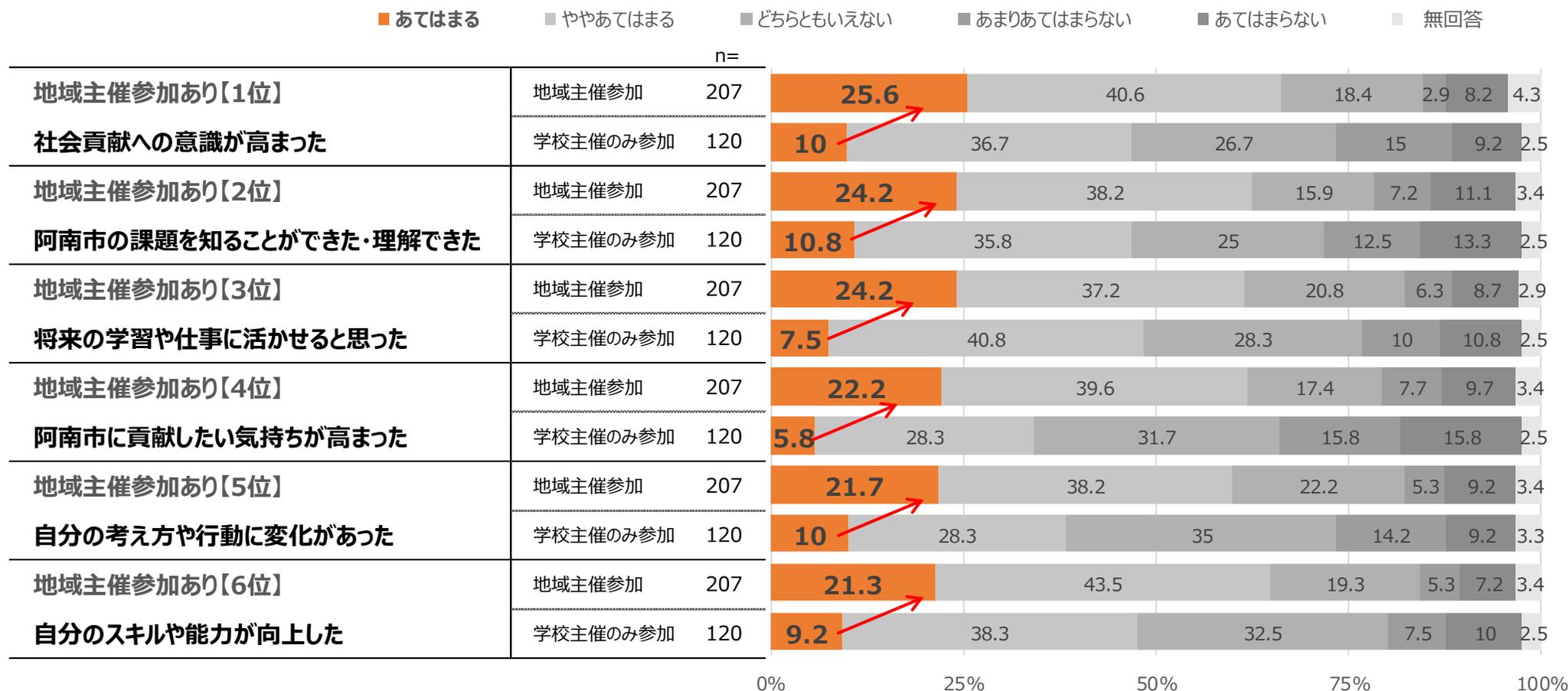


地域体験学習の体験効果について

■ 地域主催の地域体験学習の参加経験者は、地域体験学習の体験に対して前向きな傾向に

地域体験学習の体験に対する意識では、地域主催参加の「あてはまる」が高い上位6項目について、学校主催のみ参加と比較すると上位6項目すべてにおいて、地域主催参加の「あてはまる」が高い傾向となった。上位6項目すべて「あてはまる」が地域主催参加は学校主催のみ参加より2倍以上高い結果となっており、地域体験学習の体験に対して、前向きな意識が見て取れる。

地域体験学習の体験であてはまるもの



今後、体験したいと思う地域体験学習 阿南市の祭りやイベントに企画や運営側としての参画意向

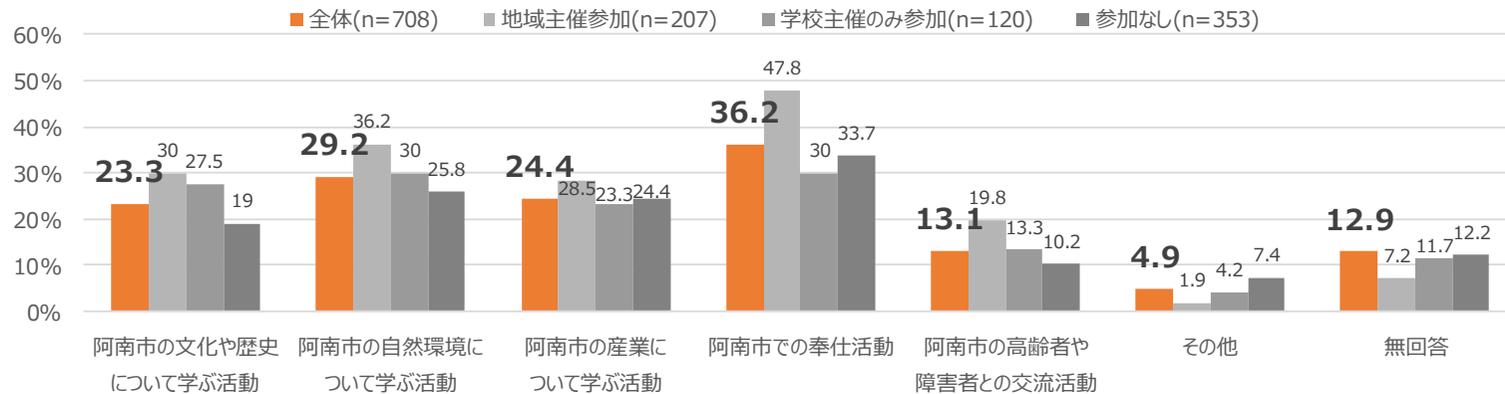
■ 体験したいと思う地域体験学習は「阿南市での奉仕活動」、「阿南市の自然環境について学ぶ活動」

今後、体験したいと思う地域体験学習で最も高いのは「阿南市での奉仕活動」で、次いで「阿南市の自然環境について学ぶ活動」となった。

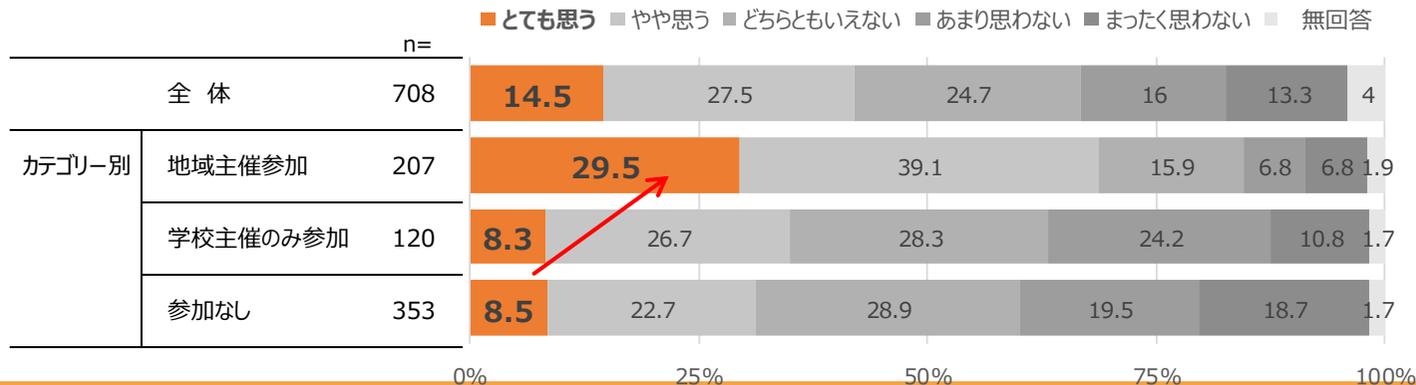
■ 地域主催の地域体験学習の参加経験者は、祭りやイベントなどの運営側としての参画意向が高い傾向に

阿南市の祭りやイベントなどの運営側としての参画意向を見ると、地域主催参加は「とても思う」が顕著に高い傾向となった。他カテゴリーと比較すると3倍以上「とても思う」が高い結果で、主体的に阿南市での祭りやイベントなどに関わりたいと思っている意識が見て取れる。

今後、体験したいと思う地域体験学習



阿南市の祭りやイベントに企画や運営側としての参画意向



職業選択・卒業後の 進路に関する意識

魅力的と思う業種

■ 高校生が魅力的と思う業種は「医療業」、「公務」、「製造業」

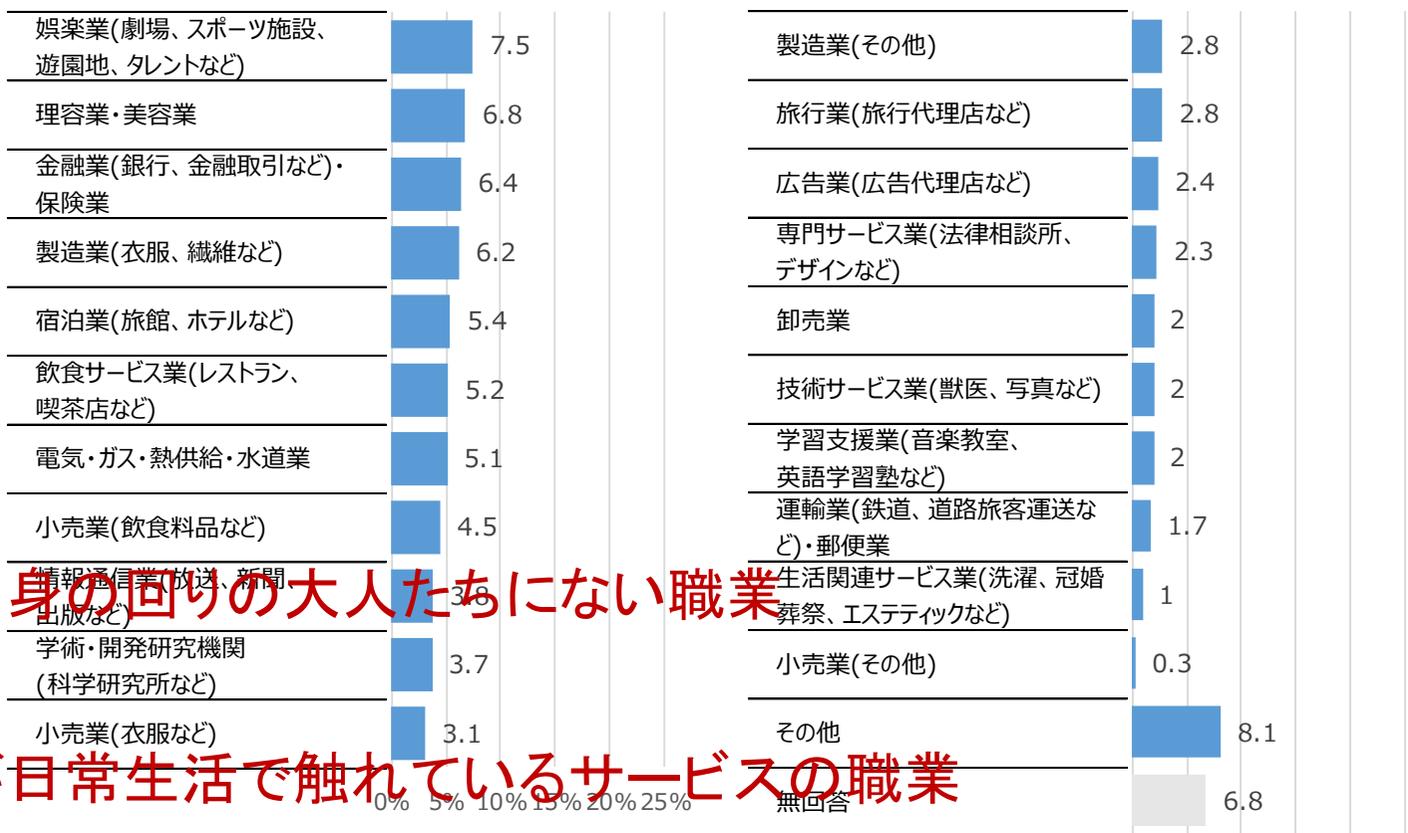
魅力的と思う業種TOP5は、1位「医療業」、2位「公務（公務員、警察官、消防士など）」、3位「製造業（電子部品、デバイス、電子回路など）」、4位「製造業（医薬品、医療用器械器具など）」、5位「製造業（食料品など）」となり、3～5位の「製造業」はほぼ同率の結果となっている。

魅力的と思う業種

■ 全体(n=708)



自分の身の回りの大人たちの職業



自分の身の回りの大人たちにはない職業でも、自分が日常生活で触れているサービスの職業

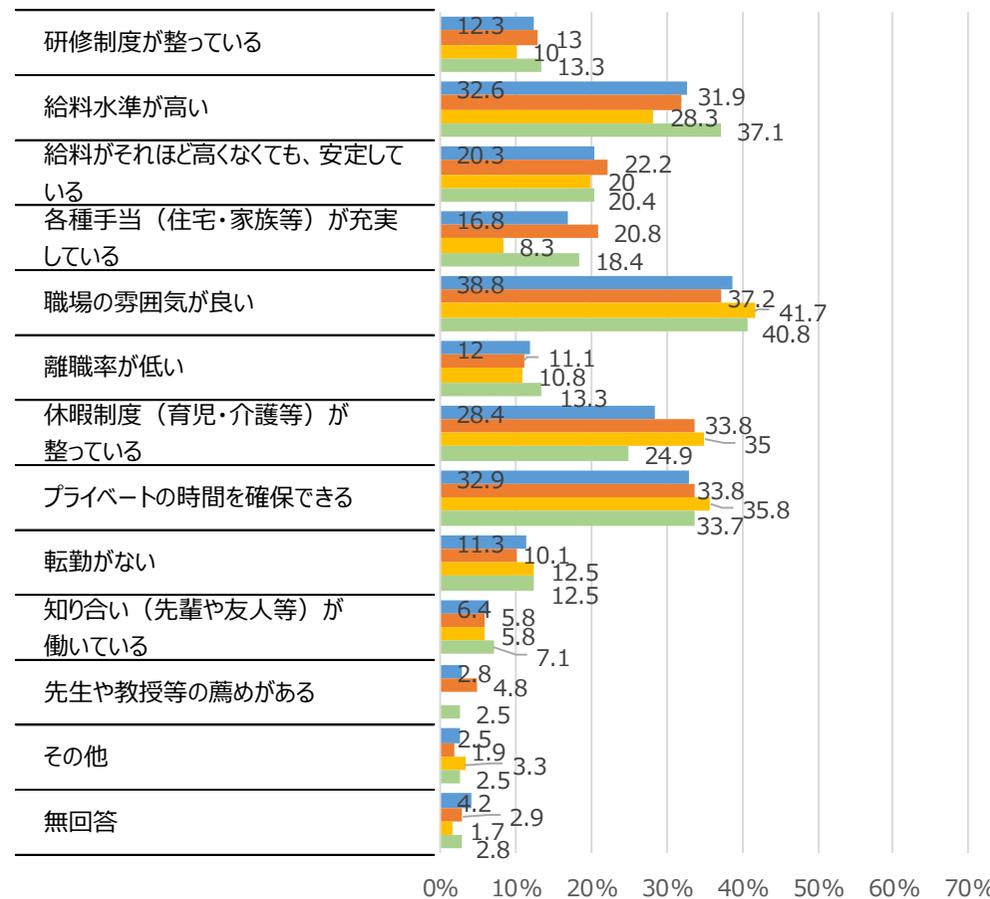
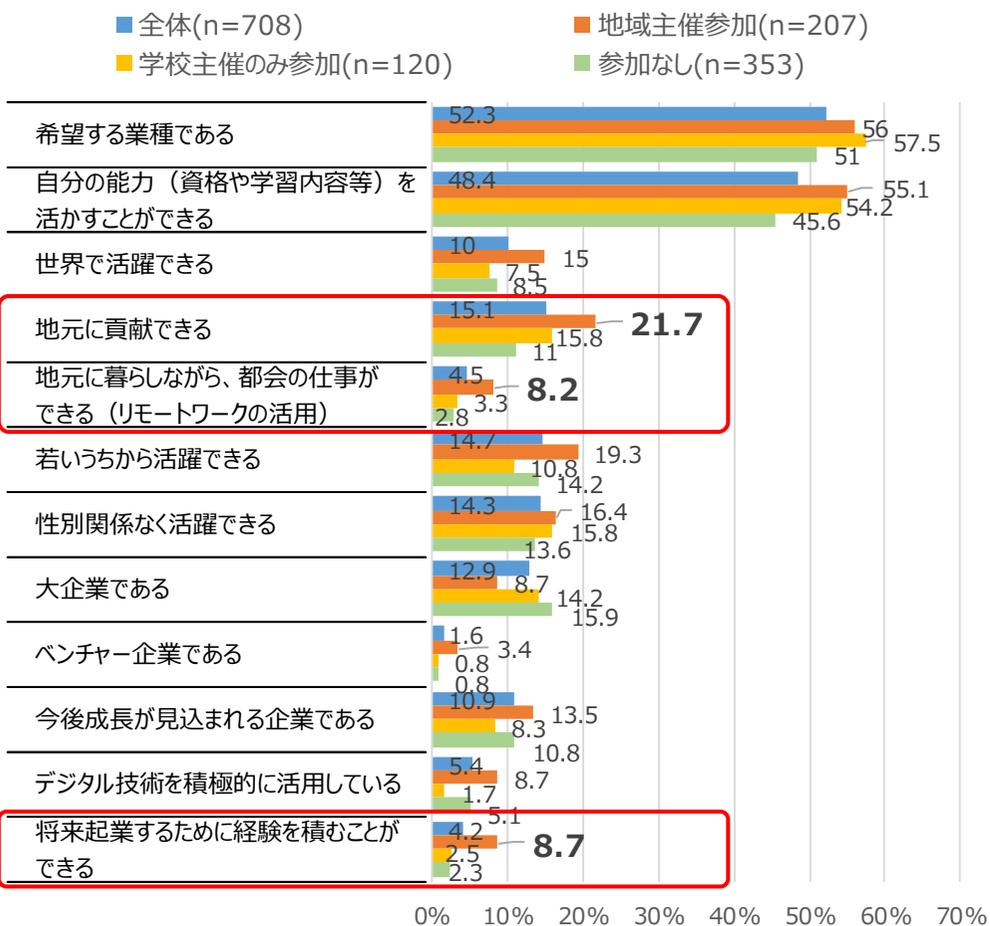
0% 5% 10% 15% 20% 25%

仕事を選択する際に重視すること

■ 地域主催の地域体験学習の参加経験者は「地元」で働くことに対する意識や将来における起業意識が高い傾向に

地域主催参加の仕事を選択する際に重視することを見ると、「地元で貢献できる」、「地元で暮らしながら、都会の仕事が出来る（リモートワークの活用）」、「将来起業するために経験を積むことができる」が他より高い傾向となっており、地元で働くことに対する意識や将来における起業意識が高い傾向が見て取れる。

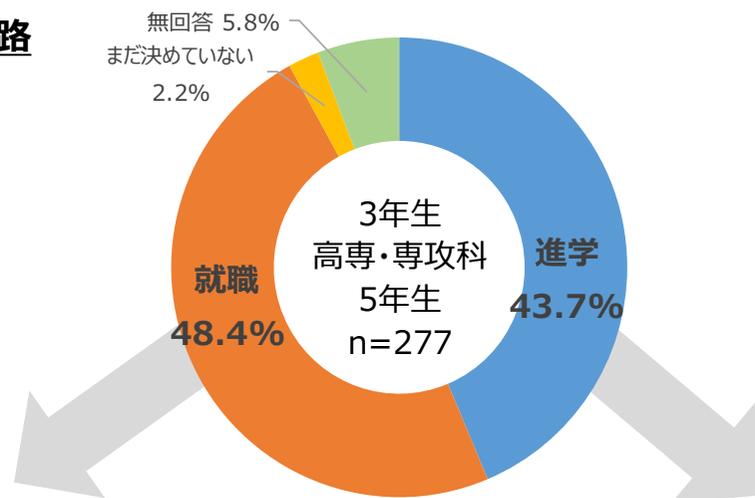
仕事を選択する際に重視すること



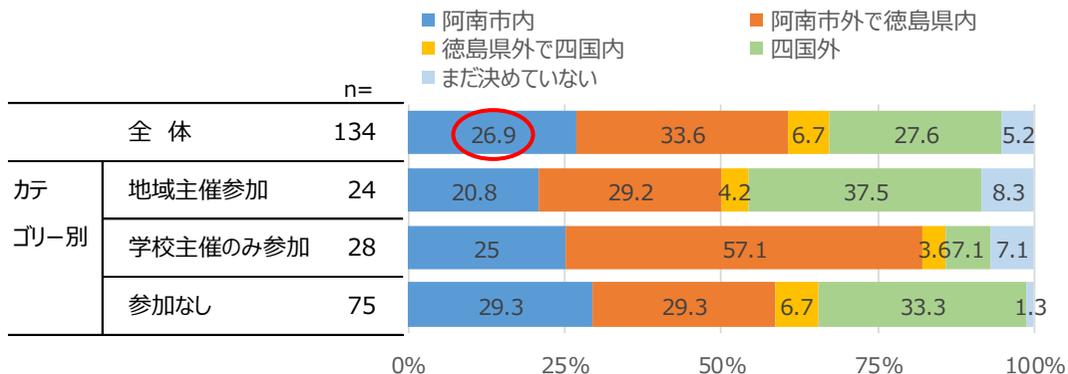
卒業後の希望進路 | 就職先の希望地域

- 卒業後の希望進路は、「進学」44%、「就職」48%
- 就職先の希望地域で「阿南市内」を多く挙げたのは「就職」希望進路者
- 進学希望進路者の将来の就職先として最も多く挙げられたのは「徳島県内」

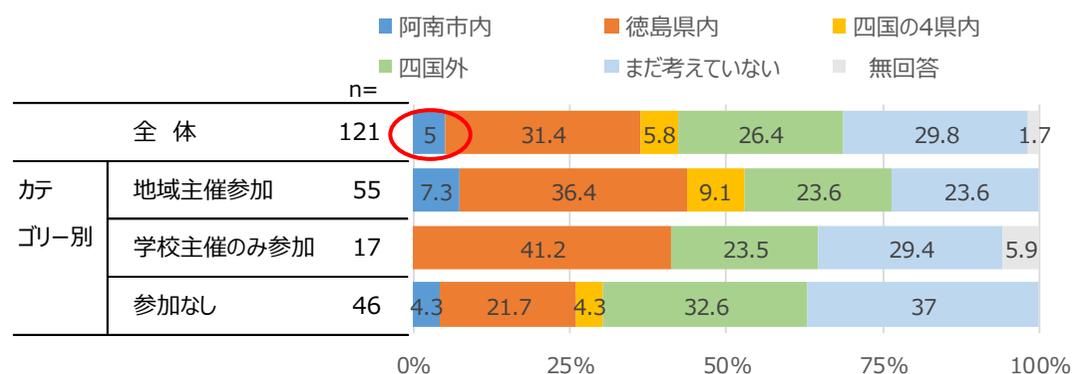
卒業後の希望進路



就職先の希望地域



進学先の大学等卒業後の就職先の希望地域

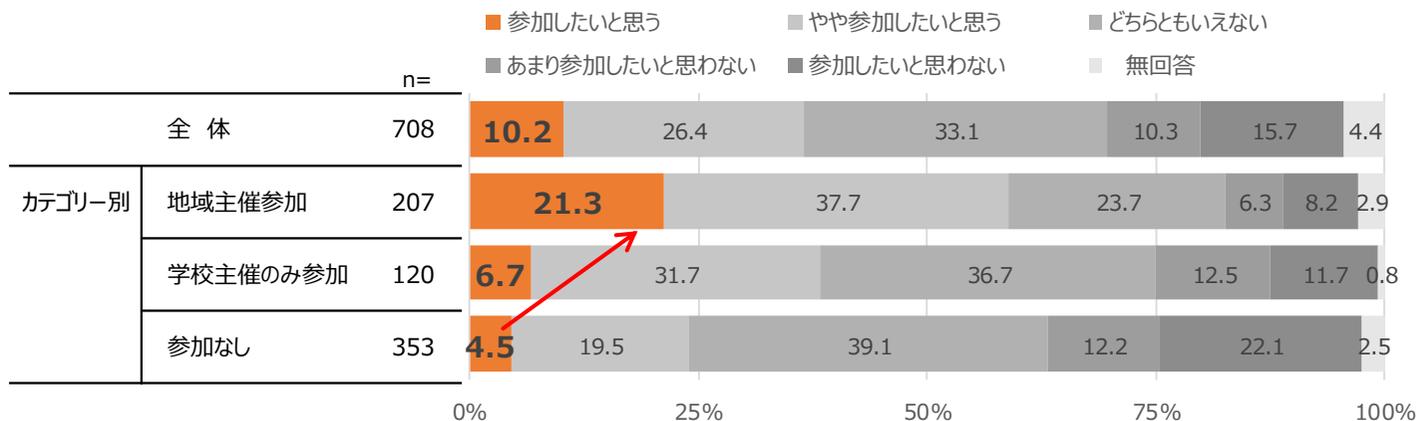


阿南市をよくなる活動への参加意向 帰省した際の祭りやイベントへの参加意向

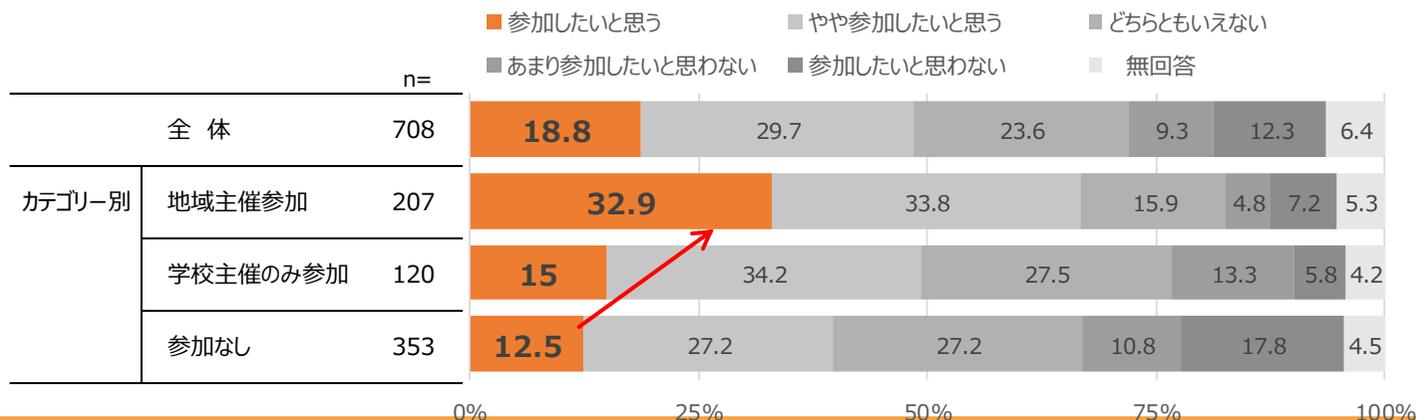
■ 地域主催の地域体験学習の参加経験者は、阿南市をよくなる活動や市外居住後の阿南市内イベントへの参加意向が高く、未来における阿南の存在感が高い

将来、阿南市をよくなる活動への参加意向では、地域主催参加は「参加したいと思う」が他より顕著に高い。また、卒業後阿南市外居住となった場合でも阿南市内のイベントへの参加意向も他より顕著に高くなっており、未来における阿南の存在感が高い傾向が見て取れる。

将来、阿南市をよくなる活動への参加意向



卒業後、進学や就職により阿南市外居住になった場合の帰省した際に祭りやイベントへの参加意向



阿南に関する情報発信サイトにあったら良いと思う記事

阿南に関する情報発信サイトへの関わり度合い

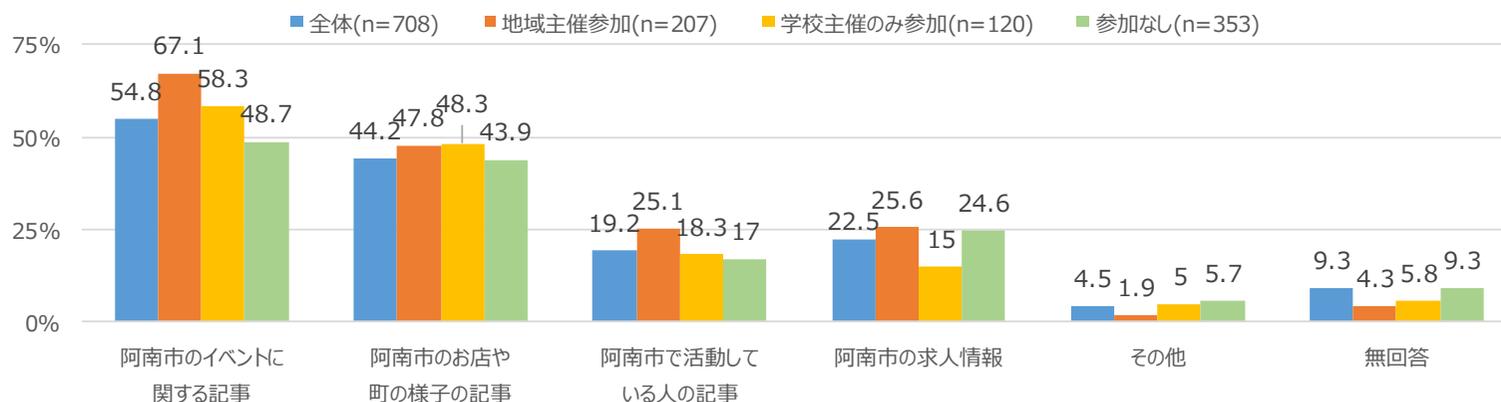
■ あったら良いと思う情報は、阿南市のイベントやお店や町の様子

阿南に関する情報発信サイトにあったら良いと思う記事では、「イベントに関する記事」と「お店や町の様子の記事」が高い傾向となった。

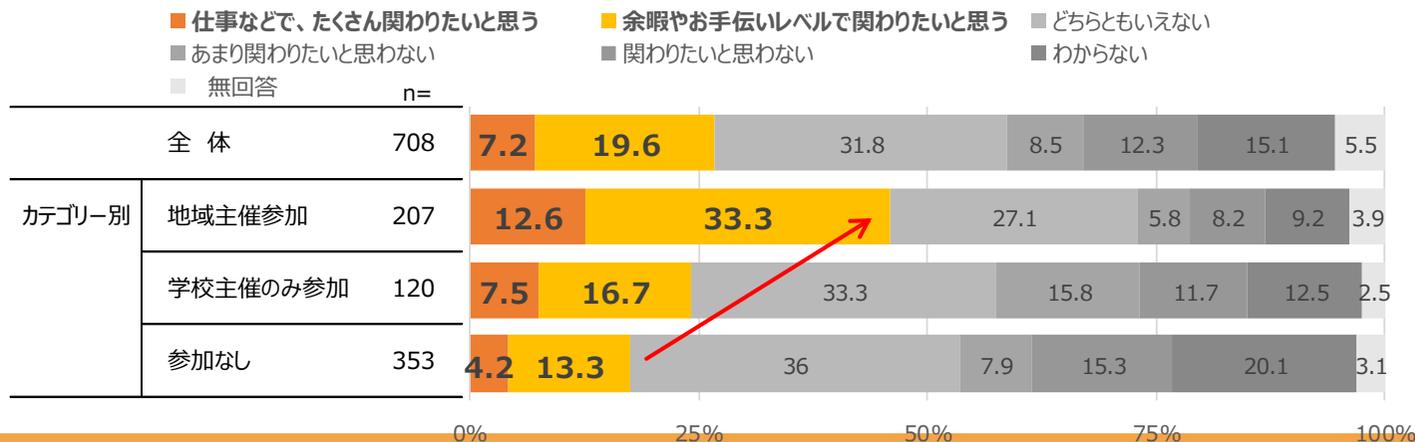
■ 地域主催の地域体験学習の参加経験者は、阿南市に関する情報発信への関わり意識が高い

地域主催参加は「仕事などで、たくさん関わりたい」と「余暇やお手伝いレベルで関わりたい」が他より高い傾向で、情報発信への関わり意識が高い傾向となった。

「阿南人.com」のような阿南に関する情報発信サイトに、あたら良いと思う記事



「阿南人.com」のような情報発信への関わり度合い



高校生インタビュー

阿南の高校生

地域に対する理解

【ヒアリングした高校生データ】

- 高校2年生
男性2名 女性3名 計5名
- 全員、学校の授業以外の地域に関わる活動に参加した経験あり
- 阿南市居住者は1名
- 色々と経験するために、外(都会)に出てみたい思いがある

阿南って、どんなところ？

- ・子育て・教育に力を入れている
- ・医療費が無料
- ・阿南市を好きな人が多い
- ・地域の人が温かい
- ・イベント・地域活動が多い
- ・町の人がたくさん会話している印象
- ・阿南もシャッター街が多いが、小洒落ていて、新しいお店も多く、前に進んでいる感じがある
- ・田舎だけれど、活気がある
- ・小松島より都会だが、海・山・川もあり、自然も豊か
- ・LEDのまち
- ・野球のまち

地域体験学習（地域に関わる活動）の体験

地域体験学習を知る“きっかけ”

- ・学校の授業の一環で／学校で配布されたチラシで／朝のホームルームで
- ・学校の生徒会からの声かけで／学校や部室の掲示板で／学校の友達からの情報で／Classiで

最初の接点として、【学校】はとても重要

体験を後押しする“きっかけ”

- ・内申の評定のため／楽しそう・面白そうなイベント／友達からの誘い
- ・地域貢献に活かせる経験をつみたい／地域を知りたいという思い

体験したことがある地域に関わる活動

学校の授業の一環での活動

- ・地域のことを調べ、課題を見つけ、自分達が出来た解決策を提案する
- ・中学校の夏休みの宿題で「地域の良いところを見つけよう」

「授業の一環となると、用意されたものをこなす感じになりがち」との意見あり
= 自分ゴトになりづらい

学校の授業以外での活動

- ・まちマルシェ
- ・市役所主催
「阿南の10年後を考える」
- ・老人ホーム納涼祭のボランティア
- ・JRCのボランティア活動 など

- ・自分達が企画・準備をして運営側として携われた
- ・阿南のことをこんなに考えている大人がいることを知った
- ・携わっている大人が楽しそうに映った

地域体験学習の体験の効果

意識・行動の変化

- ▶ もっと阿南のことを知りたいと思うようになった
- ▶ 自分から地域のイベントを探したり、一緒になって考えたいという思いになった
- ▶ 阿南って良い町だなと思うことが多くなり、第2のふるさとのように感じる
- ▶ 知れば知るほど、阿南の存在が自分の中で大きくなり、阿南の中の出来事に自分が居る感覚を持つようになった
- ▶ 最初は評定のために「行っておけば良い」だったが、自分から行きたいと思って参加するようになった
- ▶ 学びがあると思った
- ▶ 自分が住んでいる町でも将来何かできることがあるのではないかとこの視点を持てるようになり、自分の住んでいる地域の風景が違うように見えるようになった
- ▶ イベントの賑わいを見て、地域創生を意識するようになった

職業選択への影響

- ・地域に関わる公務員を意識することがある
- ・阿南には会社が少ないので、テレワークなどができるなら、阿南で働きたい思いはある

ヒアリングから得た気づき

- ❖ 地域が主催する地域活動への参加経験があり、阿南についての理解が皆相応にある
- ❖ 関わりのある地域に対する貢献意識については、「自分の生まれた町の良さを皆に知ってもらいたい」という思いを持っている地域貢献の感度が高い学生も

- ❖ 地域体験学習（地域に関わる活動）を知る最初の接点は「学校」が多く、最初の接点としてとても重要なタッチポイントとなっている
- ❖ その他、活動で知り合った人からの紹介もあり、学校の友達だけでなく、活動を通じた人のつながりによる拡がりもある
- ❖ 体験を後押しするのは、「内申の評定」という実利的な面も見られるが、「楽しそう・面白そう」や「友達からの誘い」、「地域に対する興味から」など多様となり、高校生が主体となりやすい形やテーマの活動展開も重要に
- ❖ 授業の一環での体験は、地域に対する意識の萌芽となるが、【自分ゴト】になりづらい側面もある

- ❖ 地域が主催する地域活動への参加は、地域に対する興味・関心を促す
- ❖ 自分達が運営側として地域活動に携わることで、地域に対して能動的・主体的な意識・行動となり、地域のことが【自分ゴト】になっていく
- ❖ 【自分ゴト】になることで、地域貢献への思いがより強くなっていく
- ❖ 視野が広がることで、外に出てみたい思いも強くなるが、地域貢献の思いは変わらない